

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

X-T30

New Features Guide

Version 1.20

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種 of ファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/>

変更項目

X-T30 Version 1.20では以下の機能が追加または変更されています。
それ以前のバージョンの情報は、下記ホームページをご覧ください。
<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-T30 	詳細 	Ver.
1	Q (クイックメニュー) ボタンを Fn (ファンクション) ボタンとして使用できるようになりました。	204、225、 228、230	1、2、 4	1.10
2	外部機器から動画撮影を制御できるようになりました。これに ともないセットアップメニューの  接続設定 > PC 接続モード が接続モードに変更されました。	218	5	1.20

追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

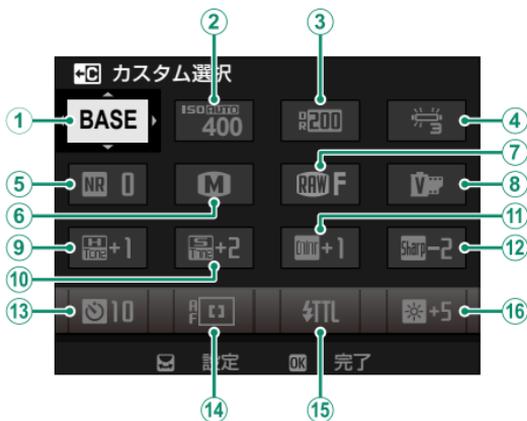
X-T30 使用説明書：  225

Ver. 1.10

Q (クイックメニュー) ボタン

Q ボタンを使うと、撮影の設定を確認したり、設定し直したりできます。

-  Q (クイックメニュー) ボタンは、 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定で他の機能に割り当てることができます。また、クイックメニュー表示を他のボタンに割り当てることもできます。
-  操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定で Q ボタン設定をなしに設定すると、Q (クイックメニュー) ボタンは無効になります。



工場出荷時の設定

① カスタム選択	⑨ ハイライトトーン
② 感度	⑩ シャドウトーン
③ ダイナミックレンジ	⑪ カラー
④ ホワイトバランス	⑫ シャープネス
⑤ ノイズリダクション	⑬ セルフタイマー
⑥ 画像サイズ	⑭ AF モード
⑦ 画質モード	⑮ フラッシュ機能設定
⑧ フィルムシミュレーション	⑯ EVF/LCD 明るさ

各メニュー (② ~ ⑯) には、それぞれの設定値が表示されます。各メニュー項目は、入れ替えることができます

Fn (ファンクション) ボタン

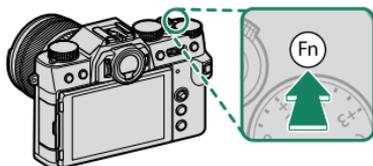
各ファンクションボタンにはそれぞれ機能を1つ割り当てられます。ファンクションボタンを押すだけで機能を切り替えたり、設定画面を呼び出したりできます。

工場出荷時に割り当てられている機能とボタンの位置は以下のとおりです。



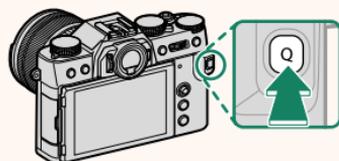
- このカメラでは **T-Fn1** ~ **4** の機能はタッチパネル（液晶画面）のフリック動作で機能呼び出します。
- タッチファンクションは工場出荷時の設定ではオフになっています。タッチファンクションを使用する場合は、**操作ボタン・ダイヤル設定 > タッチパネル設定 > Fn タッチファンクション** を **ON** にしてください。

Fn1 ボタン



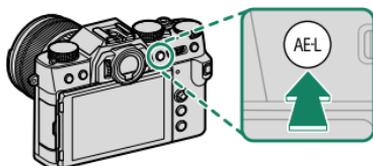
パフォーマンス

Q ボタン



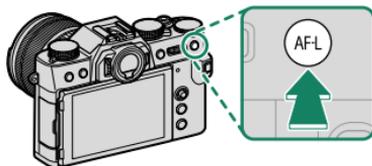
クイックメニュー

AE-L ボタン



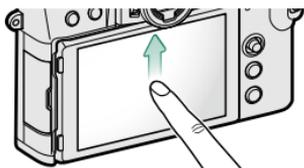
AE LOCK のみ

AF-L ボタン



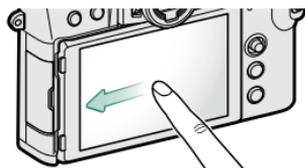
AF LOCK のみ

T-Fn1 (液晶画面を上フリック)



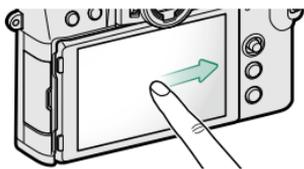
ドライブ設定

T-Fn2 (液晶画面を左フリック)



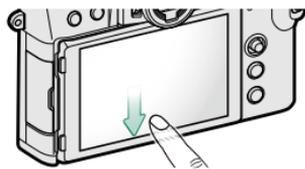
フィルムシミュレーション

T-Fn3 (液晶画面を右フリック)



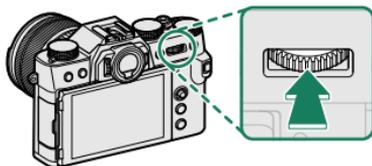
ホワイトバランス

T-Fn4 (液晶画面を下フリック)



AFモード

リアコマンドダイヤル中央押し



フォーカスチェック

ファンクション (Fn) 設定

ファンクションボタンの割り当て変更

2 割り当てを変更するファンクションボタンを選び、MENU/OKボタンを押します。

割り当て可能な機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- カスタム選択
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- AF モード
- AF-C カスタム設定
-  顔セレクト ※ 
- 顔検出 ON/OFF
- ドライブ設定
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 
- セルフタイマー
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度
- プレ防止モード
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- FULL HD ハイスピード撮影
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 動画サイレント操作
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- 絞り設定
- パフォーマンス
- 撮影後自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- 再生モード
- クイックメニュー
- なし (ファンクションボタンの割り当てなし)

接続モード

外部機器とカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB 動画撮影自動*	USB ケーブルで対応したジンバル、ドローンなどを接続すると、外部機器からカメラの動画撮影制御が可能になります。USB ケーブルで接続した外部機器の電源を入れると、カメラは自動的にテザー動画撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。外部機器と接続していないときや外部機器の電源がオフのときは、通常通りにカメラを使用できます。使用できる機能は接続先のジンバル・ドローンの仕様によって異なります。
USB 動画撮影固定*	USB 動画撮影自動と使用できる機能は同じです。ただし、外部機器を接続していないときや外部機器の電源がオフのときも、動画テザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、外部機器からの動画撮影制御を継続できます。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> ● USB RAW 現像：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO）カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。 ● 設定保存読込：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire）カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。

* ドライブダイヤルを （動画）に設定してください。

 **消費電力設定 > 自動電源 OFF** の設定は、外部機器と接続中のときも有効になります。外部機器と接続中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

